

自分たちの住む地域に
私たちができること

kizuki
color

活動メンバー
常時募集中♪

単発参加でもOK！

気づきからActionを起こすチーム

茨木市を拠点に、おにクル周辺での
ごみ拾いウォーキングを月に1回開催♪
その他、メンバーの“やってみたい！”を
チームで“やってみよう！”と
様々なイベントや取り組みを行っている団体です^^

興味のある方・詳しく知りたい方は
Instagramをフォローお願いします♪
DMでもご質問ください

Instagramはこちら▼



kizuki color (キズキカラー)
✉ : kizukicolor2024@gmail.com





Vol.1

ひくいち プロジェクト

～1人の100歩より、100人の1歩～

気候変動、災害、教育、食...地球にはいろんな課題があります。
自分ひとりが行動しても変わらない。。。
そんな風に考えてしまうことがありますよね？
ですが、変わることができるのは自分だけ。
小さな一歩を踏み出す人が10人、100人と増えると
そのパワーは無限大です！！
まずは知るところから始めませんか？

能登半島、今どうなってる？

最近、あまりニュースで見かけなくなった能登のこと。この夏、kizuki colorのメンバーが足湯ボランティアで能登を訪れてきたので、現地の様子をシェアします。

能登半島の北部地域では、家屋の公費解体がほぼ終わり、町のあちこちが空き地となっていました。雑草が生い茂っている光景が多く見られます。

地震から1年半以上経った今、仮設住宅での暮らしを続けざるをえない人、他地域に移住した人、家を再建した人など様々な状況の方がいます。

能登半島地震では600名以上の方が命を落としており、うち約6割以上が「災害関連死」。避難生活の中で体調を崩されたり、持病が悪化したりと、地震や津波の直接的な被害ではなく、生活環境の変化によって亡くられる方が非常に多いです。今も、その数は増えています。

被災者の方の不安や孤独は計り知れませんが、ボランティアが行くことで、少しでもお話を聴いたり笑顔で一緒に過ごすことができます。

可能な方はボランティアへの参加や、ボランティア団体への寄付、能登のものを応援購入することもできます。また、忘れないでいること、自分たちの地域の防災を改めて見直すことも立派なアクションだと思います。

皆さんはご存知でしょうか？

茨木市の約35%は森林です。しかしその森林は昔は薪、炭、杭材など色々な活用がされる里山でしたが現在はほぼ活用される事無く荒廃しています。

木は樹種もそうですが一つとして同じものはありません。一つ一つが個性に溢れています。真っ直ぐな木、曲がった木、高くない木、色々な木が森の中の色々な環境とバランスをとって育ちます。

そんな森も誰も手入れしなければ自然に整う訳ではありません。今茨木の里山は荒れています。手入れする人が減ってしまったからです。

荒れた森は野生動物達も嫌がり、ますます荒れ放題（倒木、侵入竹林など）となり、野生動物達が里山付近に現れる原因となっています。また手入れされていない森は木も充分に育たず根が張っていないので短時間の大雨などで土壌流出が起こりやすく、道を塞いだりします。

茨木の森林にはこのような問題があります。この記事を読んでくださっている皆様少しでも、里山の問題にも目を向けて下さい。

おにクルから遠くに見えるあの山はたくさんのお問題を抱えながら今日も頑張っています。



今後の活動予定

- 11月1日(土) 大展示会 @おにクル 11:00～16:00
kizuki colorはきたしんホールにて展示とワークショップを開催！
- 11月29日(土) 環境フェア @おにクル 10:00～16:00
kizuki colorは1階にて展示と石けんづくり・ワークショップを開催！